

新型コロナウイルス感染症予防について

外来診療における感染予防対策

必要に応じて、患者さん等に体調確認や体温測定などを実施させていただきますのでご協力ください。

1. 待合いの密集・密接防止対策

- ・待合いスペースに余裕がある場合は、間隔を空けておかけください。
- ・混雑時など、密集を避けることが困難な場合もありますが、以下の対応で飛沫感染対策が可能です。

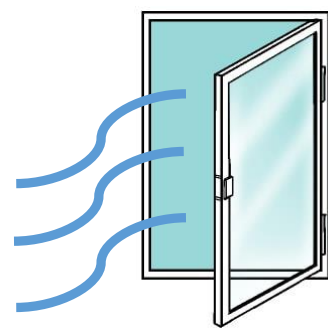
☑ 双方が必ずマスクを着用する

☑ 付添者や隣の患者さんなどと不要な会話をしない



2. 密閉防止対策(換気)

- ・プライバシーに配慮して、待合いや診察室の窓、扉を開放し換気します。



3. 接触感染対策

- ・医療者や患者さん等が触る院内の設備を適切に清拭します。
- ・患者さん、付き添いの方も来院時の手指衛生を徹底してください。(玄関でアルコール消毒)。

4. 診察室内感染対策

- ・職員は、全員がマスクを着用し、患者さんから1m以上距離を保つよう努めます。
- ・診療内容に応じた予防策をします(処置前後の手指衛生、必要に応じた手袋着用)。
- ・感染リスクを高める会話、触診を極力控えた診察を行います。



新型コロナウイルスに感染しないための6つの方法

自分自身だけでなく、家族や周囲の方々にも教えてあげてください。手指衛生、咳エチケットがとにかく大事です。

1. 頻回な手洗い(擦式消毒薬あるいは石けんと水)を

なぜなら手洗いでウイルスを殺せるから (特に、目、鼻、口を触る前には、必ず手洗いして下さい)

2. 咳やくしゃみをしている人からは少なくとも1m離れて

なぜならそれより近いとコロナウイルスが含まれているかもしれない飛沫を吸い込むかも知れないから

3. 目、鼻、口を触らないで

なぜなら手についているかもしれないウイルスがそこから体の中に入るから

4. 咳エチケットを

なぜなら飛沫がウイルスを拡散するから

5. 熱、咳、息苦しさがあれば、病院へ

なぜならそれが自身を守り、感染拡大を防ぐから

6. 常に最新情報を

なぜなら自身を守るために何をすべきかの情報があるから

以上の情報の出所

WHOのホームページ掲載 (<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/advice-for-public>)

Basic protective measures against the new coronavirus (新型コロナウイルスに対抗する基本的な方法)

マスク着用



手指衛生と
咳エチケットが
とにかく大事です

